

令和3年度公益財団法人大船渡市育英奨学会事業計画

1. 奨学生の募集

令和3年4月1日（木）から4月23日（金）まで奨学生を募集する。募集人員は18人程度とし、5月に開催される選考委員会で奨学生を決定する。

なお、現在貸与中の奨学生については令和3年4月23日（金）までに成績証明書等の提出があった者を継続候補者とし、5月に開催される選考委員会で決定する。

2. 奨学金の貸与

貸与規程に基づき奨学金を貸与する。

令和2年度までの貸与者の中で、大学等21人の継続が見込まれる。

これまでの貸与実績と返還状況から今後の年次計画を勘案し、大学生等18人程度（大学生1人に対して高校生は3人として算定する。）への貸与を行う。

貸与金額は、大学生等が月額30,000円（年額360,000円）、高校等が月額10,000円（年額120,000円）とする。

貸与金の内訳は次のとおりである。

（単位：人、円）

区 分	貸与者	貸与金額	備考
新規奨学生	18	6,480,000	
継続奨学生	21	7,380,000	大学生等21人 ※9月まで休学 予定1名を含む
計	39	13,860,000	

収 支 予 算 書 (損益ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	内 訳		前年度予算額	対前年度増減
		公益目的事業会計	法人会計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,300	0	2,300	50,000	△ 47,700
基本財産運用益	2,300	0	2,300	50,000	△ 47,700
受取寄付金	714,500	714,500	0	0	714,500
受取寄付金	0	0	0	0	0
雑収益	500	500	0	1,000	△ 500
受取利息	500	500	0	1,000	△ 500
経常収益計	717,300	715,000	2,300	51,000	666,300
(2) 経常費用					
事業費	715,000	715,000		801,000	△ 86,000
委託料	140,000	140,000		140,000	0
減価償却費	25,000	25,000		0	25,000
消耗品費	150,000	150,000		185,000	△ 35,000
印刷製本費	50,000	50,000		16,000	34,000
通信運搬費	100,000	100,000		100,000	0
手数料	250,000	250,000		360,000	△ 110,000
管理費	706,000		706,000	676,000	30,000
役員等報酬	90,000		90,000	90,000	0
旅費交通費	20,000		20,000	20,000	0
交際費	10,000		10,000	10,000	0
消耗品費	20,000		20,000	20,000	0
印刷製本費	6,000		6,000	4,000	2,000
通信運搬費	10,000		10,000	10,000	0
手数料	20,000		20,000	10,000	10,000
委託料	350,000		350,000	350,000	0
賃借料	110,000		110,000	0	110,000
使用料	45,000		45,000	40,000	5,000
負担金	0		0	100,000	△ 100,000
租税公課	22,000		22,000	22,000	0
減価償却費	3,000		3,000	0	3,000
経常費用計	1,421,000	715,000	706,000	1,477,000	△ 56,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 703,700	0	△ 703,700	△ 1,426,000	722,300
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 703,700	0	△ 703,700	△ 1,426,000	722,300
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0			0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	1			0	1
什器備品除却損	1			0	1
経常外費用計	1			0	1
当期経常外増減額	△ 1			0	△ 1
他会計振替額	0			0	0
当期一般正味財産増減額	△ 703,701			△ 1,426,000	722,299
一般正味財産期首残高	143,427,302			143,599,228	△ 171,926
一般正味財産期末残高	142,723,601			142,173,228	550,373
II 指定正味財産増減の部					
受取寄附金	0			100,000	△ 100,000
一般正味財産への振替額	△ 714,500			0	△ 714,500
当期指定正味財産増減額	△ 714,500			100,000	△ 814,500
指定正味財産期首残高	174,811,659			174,477,875	333,784
指定正味財産期末残高	174,097,159			174,577,875	△ 480,716
III 正味財産期末残高	316,820,760			316,751,103	69,657

付帯決議

各科目に計上した予算額に過不足を生じた場合には、各科目間で流用ができるものとする